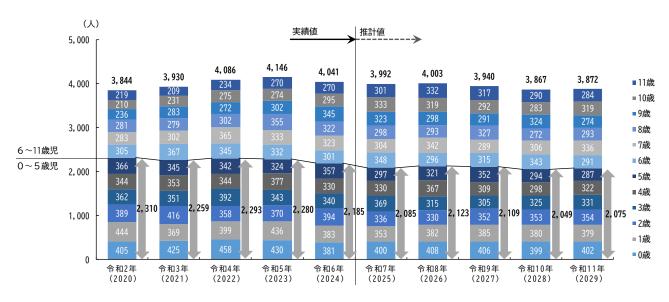
第5章 子ども・子育て支援事業計画

1 本計画で取り扱う人口推計

本計画では、令和6(2024)年4月1日の住民基本台帳人口を基準として、直近の開発動向などの要素を取り入れて算出した人口推計を用いています。

<京橋地域>



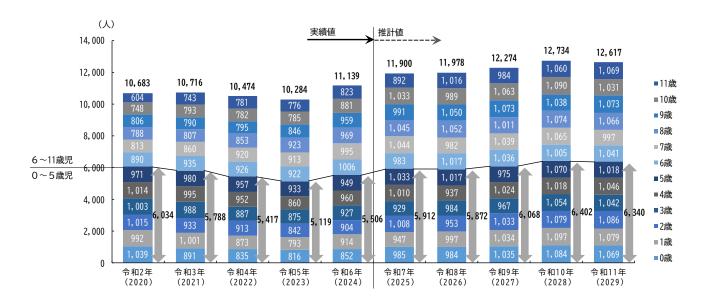
※実績値は中央区「住民基本台帳」4月1日現在 ※推計値の各歳児人口は、小数点第一位を四捨五入して いるため、全体の合計と合致しない。

<日本橋地域>



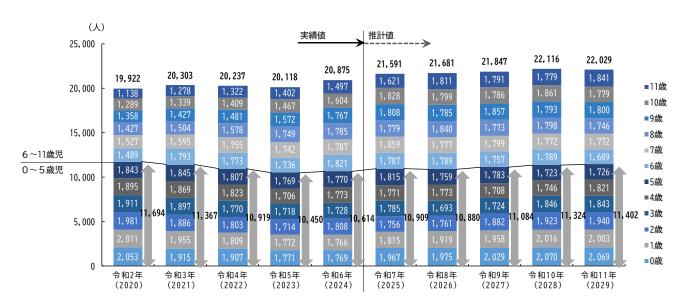
※実績値は中央区「住民基本台帳」4月1日現在 ※推計値の各歳児人口は、小数点第一位を四捨五入して いるため、全体の合計と合致しない。

<月島地域>



※実績値は中央区「住民基本台帳」4月1日現在 ※推計値の各歳児人口は、小数点第一位を四捨五入して いるため、全体の合計と合致しない。

<3地域合計>



※実績値は中央区「住民基本台帳」4月1日現在 ※推計値の各歳児人口は、小数点第一位を四捨五入して いるため、全体の合計と合致しない。

2 幼児期の教育・保育の量の見込みと確保方策

量の見込み A…利用実績等から算出した教育・保育施設の利用者数見込み 確保方策 B……既存の教育・保育施設等の定員数に、整備予定の施設等の定員数を加えた数

量の見込み A のニーズに応じた確保方策 B の定員数を確保できるよう、施設整備等に取り組んでいきます。

					令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)
				人口	5, 371	5, 225	5, 215	5, 315	5, 390
幼稚園等	1号認定	3~5		量の見込みA	1, 106	1, 057	1, 067	1, 083	1,120
(教育標準 時間認定)	2号認定	歳児		確保方策B	1, 436	1, 405	1, 393	1, 376	1,435
				B - A	330	348	326	293	315
				人口	5, 371	5, 225	5, 215	5, 315	5,390
				量の見込みA	3, 376	3, 279	3, 272	3, 329	3, 385
				確保方策B	3, 940	4, 089	4, 288	4, 298	4, 298
	2号認定	3~5 歳児	1	特定教育・保育施設	3, 814	3, 963	4, 162	4, 172	4, 172
			内訳	特定地域型保育事業	0	0	0	0	0
]	認証保育所	126	126	126	126	126
				B - A	564	810	1,016	969	913
				人口	1, 756	1, 761	1, 882	1, 923	1,940
				量の見込みA	1, 233	1, 237	1, 323	1, 353	1,364
				確保方策B	1, 389	1, 398	1, 450	1, 450	1,450
		2歳児	1	特定教育・保育施設	1, 284	1, 293	1, 345	1, 345	1,345
			内訳	特定地域型保育事業	12	12	12	12	12
]	認証保育所	93	93	93	93	93
保育所等				B - A	156	161	127	97	86
(保育認定)			人口		1, 815	1, 919	1, 958	2, 016	2,003
				量の見込みA	1, 181	1, 247	1, 274	1, 313	1,304
				確保方策B	1, 260	1, 290	1, 342	1, 342	1,342
	3号認定	1 歳児	1	特定教育・保育施設	1, 160	1, 190	1, 242	1, 242	1,242
			内訳	特定地域型保育事業	11	11	11	11	11
				認証保育所	89	89	89	89	89
				B - A	79	43	68	29	38
				人口	1, 967	1, 975	2, 029	2, 070	2,069
				量の見込みA	441	441	454	465	464
				確保方策B	510	532	554	554	554
		0歳児		特定教育・保育施設	436	458	480	480	480
			内訳】	特定地域型保育事業	7	7	7	7	7
				認証保育所	67	67	67	67	67
				B – A	69	91	100	89	90

- ●幼稚園等については、区立幼稚園のほか認定こども園短時間保育の定員数を確保方策としており、 5カ年とも量の見込みを上回っています。
- ●保育所等の2号認定および3号認定については、既存の教育・保育施設等の定員数に加え、新たに 私立認可保育所の整備等により、5カ年とも量の見込みを上回っています。

【参考】量の見込み算出の考え方

(1)保育所等

別紙のとおり

(2)幼稚園等

【量の見込み】

<算出の考え方>

幼稚園等・・・令和4 \sim 6年度の3年間の利用実績から量の見込みの推計を行いました。

人口推計(A)×幼稚園利用率(B)

- (A)…令和6年4月1日を基準とした人口推計
- (B) 区立幼稚園及び認定こども園短時間保育の利用実績をもとに算出

24/1				実績値					推計値		
単位	: 人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
	合計	1,788	1,641	1,384	1, 149	1, 140	1, 106	1, 057	1,067	1,083	1,120
利用者数	3歳	565	465	387	352	345	362	340	348	381	386
利用有数	4歳	600	581	435	372	396	346	365	348	350	381
	5歳	623	595	562	425	399	398	352	371	352	353
	3歳	29.6%	24.5%	21.9%	20.5%	20.0%	20.3%	20.1%	20.2%	20.6%	20.9%
利用率	4歳	31. 7%	31.1%	23.9%	21.8%	22.3%	19.5%	20.6%	20.4%	20.0%	20.9%
	5歳	33.8%	32.2%	31.1%	24.0%	22.5%	21.9%	20.0%	20.8%	20.4%	20.5%

3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(1) 利用者支援に関する事業(利用者支援)

確保方策の考え方

保育所申込み等に関する相談体制については、区役所窓口のほか、特別出張所、保健所、保健センター等において保育園長経験者による出張相談を実施し、保育所の入所や利用に関する相談にきめ細やかに対応するとともに、相談内容に応じて各種保育事業に関する情報提供を行います。

また、地域子育て支援拠点事業「あかちゃん天国」において、子育てに関する情報提供や育児相談、助言を行うほか、保健所・保健センターでは母子保健コーディネーターを配置し、妊娠期から子育て期にわたる様々な相談を行います。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
	区役所窓口	1 か所				
保育所申込等 に関する相談 体制	その他 (出張相談)	区役所窓口以外で の相談窓口 6か所	区役所窓口以外で の相談窓口 6か所	区役所窓口以外で の相談窓口 6か所	区役所窓口以外で の相談窓口 6か所	区役所窓口以外で の相談窓口 6か所
地域子育で対実施	支援拠点事業 個所	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所
妊娠・出産に関する相談窓口 実施個所		4か所	4か所	4か所	4か所	4か所

		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
	区役所窓口	1 力所	1 カ所⊠	1 カ所⊠	1 カ所⊠	1 カ所⊠
保育所申込等 に関する 相談体制	その他 (出張相談)	特別出張所保健所保健センター子ども家庭支援センター計6カ所	・特別出張所 ・保健所 ・保健センター ・子ども家庭 支援センター 計6カ所	・特別出張所 ・保健所 ・保健センター ・子ども家庭 支援センター 計6カ所	・特別出張所 ・保健所 ・保健センター ・子ども家庭 支援センター 計6カ所	・特別出張所 ・保健所 ・保健センター ・子ども家庭 支援センター 計6カ所
	ゃん天国」 所数	7カ所	7カ所	7カ所	7カ所	7カ所
	妊娠・出産に関する相談窓口 実施箇所数		4力所	4力所	4力所	4力所

(2)時間外保育事業(延長保育事業)

確保方策の考え方

- ① 延長保育利用定員数:保育の確保方策にあわせて延長定員数拡大
- ② スポット延長保育固定枠(区立1園あたり3人)
- ③ 認証保育所の午後7時以降保育利用契約者数の実績分(令和5年度実績を維持)

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

2019(平成31)年度から2024(令和6)年度の利用率の平均に、保育園利用者数の推計を掛け合わせて算出

<京橋>

単位・1/口			実約	責値			推計値					
単位:人/日	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
利用者数	70	66	47	33	23	25	48	49	48	47	47	
利用率	7.11%	6.16%	4.30%	3.14%	2.12%	2.31%	4. 19%	4. 19%	4.19%	4. 19%	4. 19%	

<日本橋>

₩ 供・ 1/□			実績	責値			推計値					
単位:人/日	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
利用者数	114	115	87	55	46	76	88	87	87	86	90	
利用率	7. 70%	6.89%	4.81%	3.05%	2.63%	4.40%	4. 91%	4. 91%	4.91%	4. 91%	4. 91%	

<月島>

			実終	責値			推計値				
単位:人/日	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
利用者数	173	170	126	103	83	80	155	154	159	168	167
利用率	6.89%	6.50%	4. 71%	3.88%	3. 25%	2.68%	4. 65%	4. 65%	4.65%	4. 65%	4. 65%

【確保方策】

		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
	①延長保育利用定員数	208	208	208	208	208
京橋地域	②区立スポット固定枠	15	15	15	15	15
	③認証保育所枠	9	9	9	9	9
	①延長保育利用定員数	355	355	355	355	355
日本橋地域	②区立スポット固定枠	15	15	15	15	15
	③認証保育所枠	10	10	10	10	10
	①延長保育利用定員数	583	613	673	673	673
月島地域	②区立スポット固定枠	18	18	18	18	18
	③認証保育所枠	15	15	15	15	15

保育施設の確保方策において、認可保育所の整備を進めることにより、その施設分の延長保育利用 定員数が増加します。3地域とも5カ年すべてにおいて量の見込みを上回る計画となっています。

(3)①放課後児童健全育成事業(学童クラブ)

確保方策の考え方

区立学童クラブにおいては、登録定数を設け利用可能人数を増やして対応するとともに、区立学校内に学童クラブを設置し、学童クラブ所属児童とプレディ所属児童が一緒に過ごすことができる「プレディプラス事業」を実施することで、長時間保育や多様な保育ニーズに対応します。また、児童福祉法に基づく放課後児童健全育成事業を実施する民間学童クラブの誘致も含め、状況に応じた定員数確保の取り組みを推進していきます。

確保方策(学童クラブの定員数+暫定定員数+登録定数)で不足する量の見込みについては、放課後子ども教室(子どもの居場所「プレディ」)で対応します。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

学童クラブの分類(児童館学童クラブ、学校内学童クラブ、民設民営学童クラブ)ごとに、令和6年 4月1日時点の人口に対する実績割合を基に、人口推計から地域別、学年別の需要量を算出

	[,] ラブ入所 望者数	実績値			推計値		
		2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
京橋地域	烖	229	267	276	278	285	273
	1 年生	103	133	143	150	159	142
	2年生	57	60	79	70	73	78
	3年生	40	43	49	54	47	49
	4年生	22	22	2	2	4	1
	5年生	7	8	2	1	1	2
	6年生	0	1	1	1	1	1
日本橋均	域 (※)	173	181	215	202	200	187
	1年生	95	103	136	123	129	114
	2年生	59	57	48	50	42	46
	3年生	18	17	25	23	23	21
	4年生	1	2	4	4	4	4
	5年生	0	1	1	1	1	1
	6年生	0	1	1	1	1	1
月島地域	或 (※)	962	1,002	989	1,010	1,013	1,007
	1 年生	450	453	493	501	488	504
	2年生	332	349	329	348	356	334
	3年生	151	169	143	137	146	145
	4年生	27	29	22	22	21	22
	5年生	1	1	1	1	1	1
	6年生	1	1	1	1	1	1
合計		1, 364	1,450	1,480	1,490	1, 498	1,467
	1 年生	648	689	772	774	776	760
	2年生	448	466	456	468	471	458
	3年生	209	229	217	214	216	215
	4年生	50	53	28	28	29	27
	5年生	8	10	4	3	3	4
	6年生	1	3	3	3	3	3

【確保方策】

		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
	児童館学童数	2	2	2	2	2
	学校内学童数	2	4	4	4	4
	クラブ数	6	8	8	8	8
京橋地域	定員(人)	215	305	305	305	305
	暫定定員数(人)	10	10	10	10	10
	登録定数(人)	30	30	30	30	30
	利用可能人数(人)	255	345	345	345	345
	児童館学童数	2	2	2	2	2
	学校内学童数	1	3	3	3	3
	クラブ数	3	5	5	5	5
	定員(人)	120	210	210	210	210
日本橋地域	暫定定員数(人)	5	5	5	5	5
	登録定数(人)	20	20	20	20	20
	民間学童クラブ数	1	1	1	1	1
	民間学童クラブ定員(人)	30	30	30	30	30
	利用可能人数(人)	175	265	265	265	265
	児童館学童数	4	4	4	4	4
	学校内学童数	4	6	6	6	6
	クラブ数	18	20	20	20	20
	定員(人)	685	775	775	775	775
月島地域	暫定定員数(人)	90	90	90	90	90
	登録定数(人)	90	90	90	90	90
	民間学童クラブ数	3	3	3	3	3
	民間学童クラブ定員(人)	128	128	128	128	128
	利用可能人数(人)	993	1,083	1,083	1,083	1,083
合計	利用可能人数(人)	1,423	1,693	1,693	1,693	1,693

[※]暫定定員数:当該年度の応募状況により、暫定的に拡大する定員枠

確保方策-量の見込みで不足する分は、放課後子ども教室(こどもの居場所「プレディ」)の量の見込みに含まれます。

[※]登録定数:待機児童対策として、登録児童の利用率を勘案し暫定定員から拡大して受け入れる登録枠

(3)②放課後子ども教室(子どもの居場所「プレディ」)

確保方策の考え方

学童クラブ待機児にも対応できるよう一層の連携を行い、開設時間を学童クラブと同様に、 土曜日・長期休業日の開始時間については午前8時30分とし、平日・長期休業日(土曜日は 除く)の終了時間については午後7時30分まで延長して、実施します。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

新型コロナウイルス感染症流行前の一番登録率の高かった 2019(H31)年の登録率に、人口推計を掛け合わせて算出

<京橋>

W/I I			実終	責値			推計値					
単位:人	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
利用登録者数	750	757	435	553	793	801	1,005	991	965	958	946	
登録率	52.71%	49.35%	26.03%	30.84%	42.50%	43.16%	52.71%	52. 71%	52.71%	52.71%	52. 71%	

<日本橋>

単位:人			実終	責値			推計値					
単位:人	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
利用登録者数	890	790	412	504	734	923	1, 211	1, 222	1, 184	1,146	1,108	
登録率	43.39%	36.12%	17.63%	20. 42%	27.83%	33.30%	43.39%	43.39%	43.39%	43.39%	43.39%	

<月島>

-730											
W/I I			実終	責値					推計值		
単位:人	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
利用登録者数	1, 434	1,436	554	699	1, 197	1, 316	1,983	2, 023	2, 056	2,098	2,080
登録率	33.13%	30.89%	11.24%	13.82%	23. 18%	23.36%	33.13%	33. 13%	33. 13%	33.13%	33. 13%

		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
☆ 佐地 は	実施校数(校)	4	4	4	4	4
京橋地域	想定利用登録者数(人)	1,005	991	965	958	946
口卡桥地址	実施校数(校)	3	3	3	3	3
日本橋地域	想定利用登録者数(人)	1, 211	1, 222	1, 184	1, 146	1, 108
D 自 th to	実施校数(校)	6	6	6	6	6
月島地域	想定利用登録者数(人)	1, 983	2,023	2,056	2, 098	2,080
A ≡↓	実施校数(校)	13	13	13	13	13
合 計	想定利用登録者数(人)	4, 199	4, 236	4, 205	4, 202	4, 134

(4)子育て短期支援事業(子どもショートステイ)

確保方策の考え方

1日の定員を7人とし、年間(365日)通じて対応することで、最大2,555人を受入れが可能な体制を確保します。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

直近4年間(R2-R5)の実績の内、最も高い利用比率に、人口推計を掛け合わせて算出

出任・1			実績値					推計値		
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
延べ利用人数	89	74	78	107		115	115	116	118	117
0~11歳の人口に 対する利用比率	0.44%	0.36%	0.39%	0.53%		0.53%	0.53%	0.53%	0.53%	0.53%

【確保方策】

	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
	養護施設 1	養護施設 1	養護施設 1	養護施設 1	養護施設 1
定員数(人)	乳児院 1	乳児院 1	乳児院 1	乳児院 1	乳児院 1
	協力家庭 5	協力家庭 5	協力家庭 5	協力家庭 5	協力家庭 5
定員数計(人)	7	7	7	7	7
年間利用定員延べ人日 箇所ごとの定員×年間開設 日数の合計	2, 555	2, 555	2, 555	2, 555	2, 555

現在の施設および協力家庭の規模で設定する確保方策で、量の見込みを上回る計画となっています。

(5) 幼稚園預かり保育

確保方策の考え方

区立幼稚園全園および幼保連携型認定こども園で、1日あたり20人~150人の定員数を確保し、土日、祝日を除く年間約245日対応することで、合計で約131,680人の受入れが可能な体制を確保します。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

直近4年間(R2-R5)の実績の内、最も高い利用率に、幼稚園利用者数の推計及び年間実施日数(245日)を掛け合わせて算出

<京橋>

単位・人			実績値			推計値					
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
延べ利用人数	3, 176	4, 967	4, 856	4, 530		4, 425	4, 288	4, 236	4, 099	4, 133	
利用率	3. 32%	6.11%	6.39%	7. 00%		7. 00%	7. 00%	7.00%	7.00%	7.00%	

<日本橋>

· H · T · III ·											
W// I			実績値			推計値					
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
延べ利用人数	3, 186	8, 741	9, 262	9, 826		8, 259	7, 474	7, 241	7, 358	7, 823	
利用率	2. 71%	7.36%	9. 79%	11.87%		11.87%	11.87%	11.87%	11.87%	11.87%	

<月島>

出任・1			実績値			推計値					
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
延べ利用人数	2, 127	3, 724	4, 726	4, 128		4, 256	4, 150	4, 309	4, 460	4, 603	
利用率	0.95%	1.84%	2.80%	3. 08%		3. 08%	3.08%	3.08%	3.08%	3.08%	

【確保方策】

		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
	実施園数(園) A	5	5	5	5	5
京橋地域	1日あたりの利用定員(人)B	110	110	110	110	110
3,1110-2-54	年間実施日数(245日×B)(受入人数 最大値)※区立幼稚園の3歳児は5月から 利用するため計算は合致しない。	26, 310	26, 310	26, 310	26, 310	26, 310
	実施園数(園) A	4	4	4	4	4
日本橋地域	1日あたりの利用定員(人)B	125	124	122	120	119
	年間実施日数(245日×B)(受入人数 最大値)※区立幼稚園の3歳児は5月から 利用するため計算は合致しない。	34, 860	34, 620	34, 140	33, 660	33, 420
	実施園数(園) A	6	6	6	6	6
月島地域	1日あたりの利用定員(人)B	290	300	300	300	300
12 mg rgraff	年間実施日数(245日×B)(受入人数 最大値)※区立幼稚園の3歳児は5月から 利用するため計算は合致しない。	69,550	71,950	71,950	71, 950	71,950

現在実施している全園で設定する確保方策で、量の見込みを上回る計画となっています。

(6) 一時預かり保育・子育て短期支援(トワイライトステイ)、子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)

確保方策の考え方

一時預かり保育については、子ども家庭支援センターの各分室、各公私連携認定こども園、 まなびの森保育園銀座の9カ所で実施し、1カ所あたり10~30人程度/日の定員(一時保育の受 入れ可能人数及び緊急保育定員の合計)を設定し、対応可能な体制を確保します。

トワイライトステイについては、子ども家庭支援センターきらら中央及び京橋こども園において、量の見込みに対応します。

ファミリー・サポート・センター事業では、提供会員の確保に努め、依頼に対応できるような体制を整えていきます。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

3事業とも、直近4年間(R2-R5)の実績の内、最も高い利用比率に、人口推計を掛け合わせて算出

■ 一時預かり保育

出仕・↓			実績値			推計值					
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
延べ利用人数	13, 056	15, 532	16, 519	15, 233		16,504	16, 459	16, 769	17, 132	17, 253	
0~5歳人口に対 する利用比率	111.65%	136. 64%	151. 29%	145.77%		151. 29%	151. 29%	151. 29%	151. 29%	151. 29%	

■ 子育て短期事業 (トワイライトステイ)

			実績値			推計値					
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
延べ利用人数	449	475	466	560		606	605	607	613	611	

■ ファミリーサポートセンター事業

			実績値			推計値					
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
延べ利用人数	1,800	1,666	1,799	1,779		1,869	1,861	1,882	1,903	1,896	
0~9歳人口に対 する利用比率	10. 21%	9. 42%	10. 28%	10.30%		10.30%	10.30%	10.30%	10.30%	10.30%	

【確保方策】

			2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
		1日の定員A	22	22	22	22	22
	** いナハウ	1日の受入可能人数(一時保育定員× 1.8)+緊急保育定員B	38	38	38	38	38
	勝どき分室	年間開設日数(概数)C	345	345	345	345	345
		年間最大受入可能延人数B×C	13, 110	13, 110	13, 110	13, 110	13, 110
		1日の定員A	10	10	10	10	10
	日本橋分室	1日の受入可能人数(一時保育定員× 1.8)+緊急保育定員B	16	16	16	16	16
	口个恫刀至	年間開設日数(概数)C	240	240	240	240	240
		年間最大受入可能延人数B×C	3, 840	3, 840	3, 840	3, 840	3, 840
		1日の定員A	9	9	9	9	9
時	上田八宝	1日の受入可能人数(一時保育定員× 1.8)+緊急保育定員B	15	15	15	15	15
預	十思分室	年間開設日数(概数)C	240	240	240	240	240
か り 保 育		年間最大受入可能延人数B×C	3,600	3,600	3,600	3,600	3, 600
任 育		1日の定員A	17	17	17	17	17
	京橋こども園	1日の受入可能人数(一時保育定員× 1.8)+緊急保育定員B	29	29	29	29	29
	水侗 C O B	年間開設日数(概数)C	365	365	365	365	365
		年間最大受入可能延人数B×C	10, 585	10, 585	10, 585	10, 585	10, 585
		1日の定員A	15	15	15	15	15
	晴海こども園	1日の受入可能人数(一時保育定員× 1.8)B	27	27	27	27	27
	明海ことも国	年間開設日数(概数)C	290	290	290	290	290
		年間最大受入可能延人数B×C	7,830	7,830	7,830	7,830	7, 830
		5園等で実施する一時預かり保育(年 最大受入可能延人数)	18, 616	18, 616	18, 616	18, 616	18, 616
	一時預かり保	育計	57,581	57, 581	57, 581	57, 581	57, 581
		1日の定員A	20	20	20	20	20
トワ	勝どき分室	年間開設日数(概数)B	345	345	345	345	345
イ ラ		年間最大受入可能延人数A×B	6,900	6,900	6,900	6,900	6, 900
1		1日の定員A	10	10	10	10	10
イトステイ	京橋こども園	年間開設日数(概数)B	345	345	345	345	345
ナイ		年間最大受入可能延人数A×B	3, 450	3, 450	3, 450	3, 450	3, 450
	トワ	イライトステイ計	10,350	10,350	10,350	10,350	10,350
トァ	提供可能会員数	(人) A	346	346	346	346	346
・セン	稼働日数(日)	3	365	365	365	365	365
ンターナリー・サ	年間最大受入可	能延人数 A×C	126, 290	126, 290	126, 290	126, 290	126, 290
ー 事ポー 業	活動可能件数()	R5年度実績より)	1,779	1, 779	1,779	1,779	1,779
		合計	69,710	69,710	69,710	69,710	69, 710

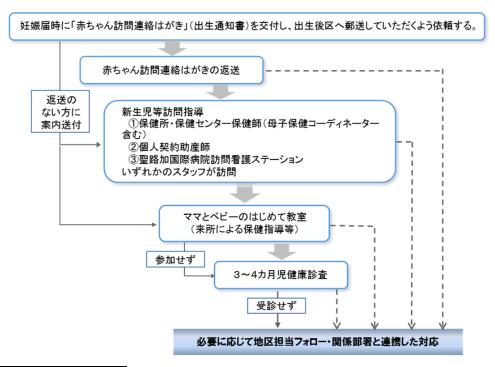
現在各施設・事業で実施する規模に基づき設定する確保方策で、量の見込みを上回る計画となっています。

(7) 乳児家庭全戸訪問事業(新生児等訪問指導)

確保方策の考え方

4カ月までの乳児および母親の状況把握ができるよう、以下のフローチャートに基づき実施していきます。

<新生児等訪問指導およびフォロー体制のフローチャート>



事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

生後28日未満の新生児および4ケ月までの乳児を対象とします。

<参考>

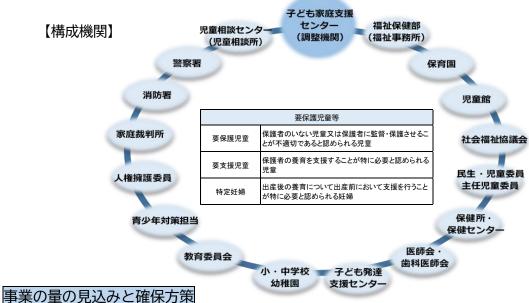
実績値 単位:人 2020年 2021年 2022年 2023年								推計値		
里 位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
0歳児人口推計	2, 053	1, 915	1, 907	1, 771	1, 769	1, 967	1, 975	2,029	2,070	2,069

	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
	(令和7年度)	(令和8年度)	(令和9年度)	(令和10年度)	(令和11年度)
実施体制	訪問看護之 2 実施機関 ①中央区保候 ②日本橋保候 ③月島保健t ④晴海保健t 3 訪問事業以	また。 ま所 まセンター マンター マンター スンター スナロー	体制	聖路加国際病院 等の機会に行う	

(8)養育支援訪問事業および要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する支援に資する事業

確保方策の考え方

養育支援が必要な家庭に対し、相談支援・生活支援を行うことのできる訪問支援員を確保します。 児童虐待の予防、早期発見や子どもの適切な保護のために子ども家庭支援センター「きらら中央」 や、センターを調整機関とした「要保護児童対策地域協議会」の運営を推進します。協議会は下図の ような関係機関と、民生・児童委員や福祉団体などから構成され、相互に連絡を取り合い、情報の交 換や支援に関する協議を行うことで、児童虐待を防止します。また、児童相談体制の強化のため開設 した中央区と台東区と東京都での共同モデル事業(東京都児童相談所のサテライトオフィス)を活用 し、児童相談所と子ども家庭支援センターの連携強化と区職員の人材育成に努めていきます。



【量の見込み (養育支援訪問事業)】

<算出方法>

過去4年間(R2-R5)の実績の最高値を基に、推計値を設定

W/I I			実績値					推計値		
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
支援家庭数	4	1	4	4		4	4	4	4	4
訪問回数	72	15	148	75		150	150	150	150	150

	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
	(令和7年度)	(令和8年度)	(令和9年度)	(令和10年度)	(令和11年度)
実施体制	2.援助方針 3.訪問支持 【要保護児童 ・代表者会詞 ・実務者会詞	ベントシート 計を検討・決 援員による家 直対策協議会	定し、支援計事、育児・養 引 催 催 催(講演会1	画書を作成 育支援	

(9)地域子育て支援拠点事業(子育て交流サロン「あかちゃん天国」)

確保方策の考え方

各地域に拠点を確保し、1カ所あたり30~70人程度の利用者(1日の延べ人数)を、年末年始、祝日を除く年間345日受け入れることで、各地域の量の見込みに対応します。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

直近4年間(R2-R5)の実績の内、最も高い利用比率に、人口推計を掛け合わせて算出

<京橋>

W/I I			実績値					推計値		
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
延べ利用人数	25, 774	30, 859	34, 734	35, 416		32,680	32, 186	32, 478	32, 680	32, 881
0〜3歳人口に対 する利用比率	1610. 88%	1976. 87%	2161. 42%	2242. 94%		2242. 94%	2242. 94%	2242. 94%	2242. 94%	2242. 94%

<日本橋>

W/I I			実績値					推計値		
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
延べ利用人数	39, 554	36, 297	33, 932	35, 893		34, 610	34, 575	35, 980	36, 170	36, 656
0〜3歳人口に対 する利用比率	1714. 52%	1592. 67%	1560. 81%	1733. 96%		1733. 96%	1733. 96%	1733. 96%	1733. 96%	1733. 96%

<月島>

			実績値			推計値						
単位:人	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)		
延べ利用人数	63, 845	61,640	67, 145	76, 064		88,505	89,603	93, 079	98, 636	97, 790		
0〜3歳人口に対 する利用比率	1576. 81%	1616. 57%	1914. 05%	2286. 95%		2286. 95%	2286. 95%	2286. 95%	2286. 95%	2286. 95%		

拠点数(力所)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
京橋地域	2	2	2	2	2
日本橋地域	2	2	2	2	2
月島地域	3	3	3	3	3

(10) 病児保育事業 (病児・病後児保育事業)

確保方策の考え方

年間開業日数および定員数から、受入最大枠が京橋地域では 1,440 人日、日本橋地域では 444 人日、月島地域では 2,880 人日と設定し、対応可能な体制を確保します。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

新型コロナウイルス感染症流行前の一番登録率の高かった 2018(H30)年の利用比率に、人口推計を掛け合わせて算出

<京橋>

				実績値						推計値		
単位:人	2018年 (平成30年度)	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
延べ利用人数	778	770	187	326	336	592		843	848	843	824	831
0~8歳人口に対 する利用比率	29.39%	26.88%	6. 21%	10.76%	10. 79%	18.97%		29.39%	29.39%	29.39%	29.39%	29. 39%

<日本橋>

W4/1 - 1				実績値						推計値		
単位:人	2018年 (平成30年度)	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
延べ利用人数	453	301	50	89	51	304		444	444	434	428	428
0~8歳人口に対 する利用比率	10.91%	7. 25%	1.16%	2. 02%	1.17%	7.10%		10.91%	10.91%	10.91%	10.91%	10.91%

<月島>

W/L . 1				実績値						推計値		
単位:人	2018年 (平成30年度)	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
延べ利用人数	1, 140	1, 102	271	644	806	741		1, 261	1, 252	1, 283	1,338	1, 324
0〜8歳人口に対 する利用比率	14. 71%	14. 22%	3.35%	8.03%	10.38%	9.91%		14. 71%	14. 71%	14. 71%	14.71%	14. 71%

【確保方策】

		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
	量の見込み再掲:年間利用希望延べ人日A	843	848	843	824	831
京橋地域	受入最大枠(人日) 定員1日6人×開業日数(概数)240日	1, 440	1,440	1, 440	1, 440	1, 440
(聖路加ナーサリー)	1日あたりの利用延べ人数B (A/240日)	3.5	3.5	3.5	3.4	3.5
	1日あたりの定員(人)	6	6	6	6	6
	量の見込み再掲:年間利用希望延べ人日A	444	444	434	428	428
日本橋地域	受入最大枠(人日) 定員1日4人×開業日数(概数)240日	1, 440	1, 440	1, 440	1, 440	1, 440
本橋浜町保育園)	1日あたりの利用延べ人数B (A/240日)	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8
	1日あたりの定員(人)	4	4	4	4	4
	量の見込み再掲:年間利用希望延べ人日A	1, 261	1, 252	1, 283	1, 338	1, 324
月島地域 (勝どき小児クリニック・	受入最大枠(人日) 定員1日6人×開業日数(概数)240日×2カ所	2,880	2,880	2,880	2,880	2,880
(勝とさ小児グリニッグ・ ゆめみらい)	1日あたりの利用延べ人数B (A/240日)	5.3	5. 2	5.3	5. 6	5.5
	1日あたりの定員(6人×2カ所)(人)	12	12	12	12	12

上表で算出した1日あたりの利用延べ人数(量の見込み)は、1日あたり定員と比べても概ね対応できる規模となっています。

(11) 妊婦健康診査

確保方策の考え方

聖路加国際病院ほか妊婦健康診査実施医療機関に委託して、必要な妊婦健康診査を実施します。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

<算出方法>

直近2年間(R4~R5)の利用比率の平均に、人口推計を掛け合わせて算出

単位:件				実績値			推計値					
		2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
受診件数	1回目	2, 139	2,062	1, 953	1, 953		2, 092	2,100	2, 158	2, 201	2, 200	
文衫什奴	2~14回目	20, 396	21,033	19, 439	19, 233		20, 706	20, 790	21,359	21,790	21,780	
0歳人口に対	1回目	104. 19%	107. 68%	102. 41%	110. 28%		106. 34%	106. 34%	106. 34%	106. 34%	106. 34%	
する利用比率	2~14回目	993. 47%	1098. 33%	1019.35%	1086.00%		1052.67%	1052.67%	1052. 67%	1052. 67%	1052. 67%	

	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
	(令和7年度)	(令和8年度)	(令和9年度)	(令和10年度)	(令和11年度)
実施体制	国際病院に② その他医療院 ② その他医療・診査 目 ② 検査項目 ① 1回目 問診型点が 毎年目の一個では のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ので	まか17医療機関) 機関(妊婦健康診 機関(妊婦健康診 療機関での受診し 連測定、血圧測定、 を応検査 相回目 に、各査、NST に最大4回 に最大4回 に最大4回 なででである。 はでは にでしている。 は、1回 は、1回 は、1の は、1の は、1の は、1の は、1の は、1の は、1の は、1の	関(区内委託医療 ・査受診票が利用で こついては、後日付 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	きない妊婦健康 賞還払いで対応) 自定性)、 則抗体、HIV抗 体価検査、C型肝 自定性)、保健指 LV-1抗体、貧	炎検査 導

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

確保方策の考え方

保育所・幼稚園などに通う子どもの保護者が支払う日用品・文房具・教材費・行事への参加 費用等の一部を補助していきます。

事業の量の見込みと確保方策

事業の性質上、量の見込みは設定しません。

(13) 子育て世帯訪問支援事業

確保方策の考え方

本事業は、令和4 (2022) 年の児童福祉法等の一部改正により、新たに位置づけられた事業です。

訪問支援員が、家事や育児等に対して不安や負担を抱えた子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐ事業です。

本区では、これまで実施してきた養育支援訪問事業に含める形で、引き続き必要とする家庭 を支援していきます。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み((8)養育支援訪問事業の再掲)】

<算出方法>

過去4年間(R2-R5)の実績の最高値を、推計値として設定

単位:人			実績値			推計値					
	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	
支援家庭数	4	1	4	4		4	4	4	4	4	
訪問回数	72	15	148	75		150	150	150	150	150	

【確保方策((8)養育支援訪問事業の再掲)】

	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
	(令和7年度)	(令和8年度)	(令和9年度)	(令和10年度)	(令和11年度)
実施体制	2. 援助方針	くントシート tを検討・決	を用いた調査 定し、支援討 事、育児・養	画書を作成	

(14) 児童育成支援拠点事業

確保方策の考え方

本事業は、令和4 (2022) 年の児童福祉法等の一部改正により、新たに位置づけられた事業です。

養育環境等に課題を抱える家庭や学校に居場所のない児童等に対して、当該児童の居場所となる場を開設し、児童とその家庭が抱える多様な課題に応じて、生活習慣の形成や学習のサポート、進路等の相談支援、食事の提供等を行うとともに、児童及び家庭の状況をアセスメントし、関係機関へのつなぎを行う等の個々の児童の状況に応じた支援を包括的に提供することにより、虐待を防止し、子どもの最善の利益の保障と健全な育成を図る事業です。

本区では、現在実施している「子どもの学習・生活支援事業」、「適応教室「わくわく 21」」 等の事業を通じて、居場所に課題を抱える児童の支援を行っていくとともに、ニーズを踏まえ ながら、包括的な居場所の整備について検討していきます。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

単位:人	実績値							推計值				
	華世・八	2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
			調整中									

	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度							
	(令和7年度)	(令和8年度)	(令和9年度)	(令和 10 年度)	(令和 11 年度)							
	【子どもの学習	・生活支援事業】										
	1 対象	生活保護受給世帯および児童扶養手当受給世帯ならびに就学援助受 給世帯の小学生、中学生、高校生世代										
	2 実施場所	易所 各地域の区施設等で実施										
	3 支援内容	学習習慣を定着さ	せ、家庭での生活	舌・育成環境の改	で善を継続的に行							
		えるよう、NPO 法人への委託により実施										
	【適応教室「オ)くわく 21」】										
実施体制	1 対象	小・中学校に通っ [:] の傾向にある小学:		区内に住んでいる	、不登校及びそ							
	2 実施場所	教育センター										
	3 活動内容	・自習を基本とし	た学習活動									
		・体験活動(絵画	、工作、園芸、均	也域散策、伝統文	(化、運動など)							
	・季節に応じた行事(遠足など)											
	・子どもたちや保護者との相談や話し合い											
	※今後のニーズ	を踏まえながら、包	括的な居場所の整	整備について検討!	していきます。							

(15) 親子関係形成支援事業

確保方策の考え方

本事業は、令和4 (2022) 年の児童福祉法等の一部改正により、新たに位置づけられた 事業です。

児童との関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者及びその児童に対し、講義やグループワーク、ロールプレイ等を通じて、児童の心身の発達の状況等に応じた情報の提供、相談及び助言を実施するとともに、同じ悩みや不安を抱える保護者同士が相互に悩みや不安を相談・共有し、情報の交換ができる場を設ける等その他の必要な支援を行うことにより、親子間における適切な関係性の構築を図ることを目的とする事業です。

本区では、講義やグループワークを通して、親力向上や保護者同士の仲間づくり等を 目的とした、子育て支援講座を実施しています。

また、ペアレント・トレーニング等、親子の関係性や子どもとの関わり方を習得できる 機会の提供を検討していきます。

事業の量の見込みと確保方策

【量の見込み】

単位:人	実績値							推計値				
平位·人		2019年 (平成31年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)
			調整中									

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 10 年度	令和 11 年度
実施体制	・実施場所 ・実施内容	未就学児 子ども家庭支援t 講義やグループワ づくりを行ってい	ワークを通して、		